

## 多重・分散型国土軸の形成と災害時の リダンダンシーの確保について

【担当省庁】 国土交通省

### 平成 26 年度「京都縦貫自動車道」の全線完成及び予算の確保

- ◆ 国土のリダンダンシーの確保を図るとともに、地域経済の活性化を実現するため、日本海国土軸と太平洋国土軸を連結する「**京都縦貫自動車道**」を平成 26 年度に全線完成していただきたい。  
そのため必要となる**丹波綾部道路(京丹波わち IC～丹波 IC)**の予算を確保していただきたい。

※ 丹波綾部道路：京丹波わちIC～丹波IC (18.9 km)

### 「山陰近畿自動車道」(鳥取豊岡宮津自動車道)の直轄国道への 指定

- ◆ 「**山陰近畿自動車道**」は、全国的な自動車交通網を構成する道路であり、日本海国土軸の形成に不可欠な道路であることから、国が責任を持って**ミッシングリンクを解消**していただきたい。
- ◆ 「**山陰近畿自動車道**」に関する調査を国により平成 21 年度から継続して進めていただいているが、**本調査を一層推進いただき、速やかにルートを決定するとともに直轄事業化**していただきたい。
- ◆ 特に、大宮森本 IC～網野 IC (13 km) を早期事業化していただきたい。

### 「新名神高速道路」の早期全線開通と直轄国道の一体整備

- ◆ 開通後 50 年を経過する名神高速道路の更新工事に備え、代替道路となる**新名神高速道路を早期に全線開通**していただきたい。
- ◆ 新名神高速道路と学研都市を結び、木津川右岸地域の振興を図るとともに、災害時のネットワークを強化するため、危機管理上重要な国道 24 号の代替路線であり、**国による調査が開始された宇治木津線を国道 24 号寺田拡幅事業と接続し、一体整備**していただきたい。

<国土交通省の概算要求>

◎代替性確保ネットワーク整備等の防災・震災対策 4,802 億円

内、新しい日本のための優先課題推進枠 2,153 億円

- ・地震・津波発生や豪雨・豪雪時に広域交通に影響を及ぼす恐れがある区間について、代替性確保のための高規格幹線道路等の整備を推進する。

**現状・課題等**

路 線 名		要望内容	
高規格幹線 道路	京都縦貫自動車道	丹波綾部道路 京丹波わち IC ~ 丹波 IC の事業促進 (平成 26 年度完成)	
	新名神高速道路	城陽・八幡間	事業促進 (平成 28 年度完成)
		大津・城陽間	事業促進 (平成 35 年度完成)
		八幡・高槻間	事業促進 (平成 35 年度完成)
	舞鶴若狭自動車道	小浜・敦賀間	事業促進 (平成 26 年度完成)
		福知山・舞鶴西間	4 車線化の早期完成
地域高規格 道路	山陰近畿自動車道 (鳥取豊岡宮津自動車道)	野田川大宮道路	事業促進 (平成 28 年度完成)
		大宮・網野間	国による早期事業化
		網野以西	国によるルート決定
	宇治木津線	城陽・木津間	国による早期事業化

【京都府の担当部局】

建設交通部 道路計画課 075-414-5246